

支援ではなく、
責任を果たすでしょ

おかもと まさかつ
岡本 全勝

前福島復興再生総局事務局長

昭和30年（1955）、奈良県生まれ。
東京大学法学部卒。自治省入省。内閣総理大臣秘書官、
東日本大震災被災者生活支援本部事務局次長、復興庁事務次官、
福島復興再生総局事務局長などを歴任。2020年退任。

東日本大震災は、「巨大津波」と「原子力発電所事故」という2つの災害を含んでいます。ただし、津波は天災ですが、原発事故は事故であり、引き起こした東京電力と政府に責任があります。

震災直後の夏、福島市で開いた会議での出来事が忘れられません。地元の方の質問に対し、「福島が復興するまで政府は支援します」と発言したら、お叱りを受けました。

「訂正しなさい。支援ではなく、責任を果たすでしょ」と。

そうです。津波被災地の復興では、政府による支援ですが、原発被災地の復興は、政府の責務です。

これは、忘れてはならない基本です。

発災から10年がたち、津波被災地での復興は完成が見えてきました。

しかし、原発被災地では、ほぼ復旧した地域がある一方で、放射線量が高く立ち入りが制限されている地域もあります。

放射線量の低下した地域から、関係者の協力とご努力で順次復旧を進めてきました。これからまだ年月がかかりますが、関係者の英知を集め、国が責任を持って着実な復興を進める必要があります。



発災直後の被災者支援本部の様子